

熊本県 教育理念

「郷土に誇りを持ち、
夢の実現を目指す熊本の人づくり」

重点努力事項

「子供たちの『生きる力』を育む教育
の充実」
～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」
教育行動指標を踏まえた教育の
実現をめざして～

水俣市教育大綱 – 基本理念 –

「郷土の明日をつくる、心豊かな人づくり」

学校教育目標

ゆう気いっぱい やる気いっぱい げん気いっぱい
水俣 大すき水東っ子

○水俣市第6次総合計画
第2期基本計画

○第1期水俣市教育振興基
本計画（R5～R8）

○水俣市学校教育

3つの努力目標

- ・学びの心をもつ子ども
- ・育ての心をもつ教師
- ・はげむ心のある学校

昨年度
の反省
学校
評価
等

【学校経営の基本方針】

～明るく、楽しく、安心と信頼にあふれる学校～

【取組の重点】

- (1) 豊かな心の育成
- (2) 確かな学力の育成
- (3) 健康な身体の育成
- (4) 五者連携・協働の推進
- (5) 環境教育の推進
- (6) 働き方・生き方改革の推進

保護者・
社会の
動向
の
願い

めざす学校像

- 活気に満ちた笑顔あふれる学校
- 花いっぱいの美しく整えられた学校
- 地域に愛される開かれた学校

めざす子ども像

- 心豊かで思いやりのある子ども
- 課題意識を持ち、意欲的にやり抜く子ども
- 自然や郷土を愛する子ども

めざす教師像

- 愛情をもって子どもに寄り添う教師
- 向上心を持ち学び続ける教師
- 保護者や地域から信頼される教師

本年度重点的に身に付けさせたい資質・能力

○共感・協働できる力 ○課題解決に向かう力 ○心身を大切にできる力

具体的な姿・めざす姿

- ・「あがとう」「ごめんね」を素直に言う姿
- ・困っている友達に声をかける姿
- ・明るくあいさつする姿
- ・友達の良いところを見つけようとする姿
- ・みんなで協力したり、応援したりする姿

- ・単元のゴールを担任や友達と共有しそれに向
って学ぶ姿
- ・うなずきながら聞き、友達の発言に返す姿
- ・「わかった」「わからない」という姿
- ・進んで読書する姿

- ・元気に外遊びをする姿
- ・給食を残さず食べようとする姿
- ・苦手なことにも挑戦する姿
- ・進んで手洗いやうがい、換気をする姿
- ・失敗しても前に進むとする姿

よりゆたかに (共感・協働できる力)

ゆう気いっぱい 重点 (1) (5)

○人権教育の充実

- ・「愛の123運動」+1の実施
- ・各種アンケート、教育相談の実施、i-check、
S S W・SC等の活用

(県)先生にほめられたことがある:95%以上)

(県)心にめられたことがある:5%以下)

○特別支援教育の充実

- ・UDの視点による授業、関係機関との連携

(学)職員の教育反省の評価の平均:3.3以上)

○道徳教育の充実

- ・「熊本の心」等を活用した授業展開

- ・家庭への啓発

(県)自分には良いところがある:75%以上)

(県)心に誰かの役に立っている:85%以上)

○特別活動の充実

- ・3A運動(あいさつ、あつまり、あとしま
つ)+1(あがとう)の推進

(学)児童アンケートで肯定的な回答:90%以上)

○環境教育の充実

- ・校内や学級内掲示の工夫

- ・計画的な栽培活動、地域との連携

(学)計画に沿った栽培活動の実施率:90%以上)

よりかしこく(課題解決に向かう力)

やる気いっぱい 重点 (2) (4)

○校内研修のテーマに沿った授業の実施

- ・単元のゴールの姿をイメージした学習計画
- ・一人一人の学びの保障、教師の授業力向上

- ・ICTを活用した授業づくり

- ・ノートコンクルの確実な実施

(心)授業がよくわかる:95%以上)

○基礎学力の定着

- ・水東タイムの活用による個に応じた指導

- ・県学力・学習状況調査等の問題活用

(学)職員の教育反省の評価の平均:3.5以上)

○読書活動の推進

- ・本に親しむ環境づくり

- ・「本かりデー」の確実な実施

(学)児童の読書に関する肯定的な評価:80%以上)

○家庭学習の充実と定着

- ・「自主的な学習」の習慣化に向けた取組

- ・家庭学習の定着化を目指した取組

(県)学習計画を立てて勉強している:80%以上)

○開かれた学校づくり

- ・学校運営協議会「水東っ子育成協議会」の推進

- ・保護者、地域の方と連携した学習活動の推進

- ・積極的な情報公開(学校ホームページ等)

(学)保護者の連携・協働に関する肯定的な評価:
3.3以上)

よりたくましく(心身を大切にできる力)

げん気いっぱい 重点 (3) (5)

○教科体育の時間の充実

- ・運動量の確保、めあて学習の充実

- ・スポーツテスト結果の活用

(学)職員の教育反省の評価の平均:3.3以上)

○日常的な運動の習慣化

- ・外遊びの励行

- ・雨天時の体育館での運動の励行

(学)児童の運動に関する肯定的な評価:90%以上)

○身体・健康保持

- ・疾病治療に関する日常的な保健指導

- ・日常的な安全指導の徹底

(学)歯等の未処置者への働きかけ:3.3以上)

○食育の充実

- ・給食と教科等を関連させた活動の充実

- ・家庭との連携・啓発活動の充実

(県)毎日朝食を食べている:95%以上)

○基本的生活習慣の定着

- ・早寝、早起きの取組

(学)決まった時刻に寝ているの肯定率85%)

○施設設備等の整備、防災教育の充実

- ・定期的な安全点検の実施と事後措置の確認

- ・備品等の整備・整理、校舎内外の整備

- ・計画的な避難訓練等の確実な実施

(学)安全点検や計画的な避難訓練の実施:100%)

重点 (6) ○心身の健康への配慮 ○業務の精選・効率化(D X化の推進) ○学校外への啓発(自己の働き方改革の実施率80%以上の職員:80%以上)

評価項目の数値目標: 県:熊本県学力・学習状況調査(i-check) 心:心のアンケート 学:学校評価・職員の教育反省・児童アンケート等 の肯定率

学校の教育課程を支える基盤(5者及び関係機関)

○保護者・PTA

- ・学級懇談・学校評価
- ・各種PTA活動等

○地域

- ・水東っ子育成協議会
- ・登校の見守り・環境整備等

○各保育園・各小中学校

- ・園児、児童、生徒間の交流
- ・職員間の研修等

○水俣市・関係機関等

- ・教育委員会・S C・S S W
- ・保健福祉課・療育機関等